

令和3年度すみれ第二保育園自己評価表

凡例	A よい, B 一部検討を要する, C 改善を要する
----	----------------------------

保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価			意見・改善策
		A	B	C	
保育目標について	1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・創設時からの精神を大切にしつつ、現状に合わせた目標になっている。 ・職員の共通理解を図るため、クラス会議を密に行うようにした。
	2)目標は、施設や地域の特色を生かしているか。	○			
	3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○			
	4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	○			
	5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○			
保育について	1)指導計画、乳幼児の実態に即して作成しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・個々の園児の成長・発達を大切に、保育の向上に努めている。
	2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○			
	3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○			
	4)素材・用具を適切に活用しているか。	○			
	5)評価結果をもとに、保育の改善に努めているか。	○			
日程	1)1日の流れ(デイリープログラム等)は、現行でよいか。	○			・現状に合っている。
行事について	1)行事の種類や実施回数は適切か。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・恒例行事についても検討を重ね、目的を持って実施している。 ・行事に追われた保育にならないよう検討を重ねた。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内容を検討しながら行った。夏祭り等園内行事として行なった。
	2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○			
	3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○			
	4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○			
	5)保護者の願いや意見を取り入れているか。	○			

保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価			意見・改善策
		A	B	C	
運 営 ・ 組 織	分 掌 ・ 体 制	1)能率的、合理的な運営組織になっているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・新しい職員体制で職員との連携をとることに努めた。 ・職務内容については明確になっていないところがあるため、改善していく必要がある。
		2)職務内容が明確で、協力し合える体制になっているか。		○	
		3)職員の配置は適材・適所か。	○		
		4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○		
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 運 営	1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・クラス内での連携のほか、園全体として、職員のチームワークを構築してきた。 ・クラス会議等で情報の共有に努めた。
		2)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○		
		3)年齢別・クラス目標に係る、短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○		
		4)同年齢及び異年齢間の効果的な活動の充実を図っているか。	○		
		5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○		
		6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○		
	保 健 ・ 安 全 指 導	1)年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギー児の増加に伴い、その対処と安全管理に特に力を入れ、事故の防止に努めてきた。 ・新型コロナウイルス感染予防のため、健康チェック・消毒などに取り組んだ。
		2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○		
		3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため家庭への啓発を行っているか。	○		
4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携をはかっているか。		○			
研 究 ・ 研 修	内 部 研 修	1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、法人内研修を中止した。園内研修として、主任保育士等が中心となり、「標準的手法」の研修を行った。
		2)法人内研修、園内研修の計画・運営は適切か。		○	
		3)研究の成果を日常に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○		
		4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○	
	外 部 研 修	1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアアップ研修等オンラインの研修に参加した。
		2)各種研究会、研修会、講習会での内容を全職員に伝えているか。	○		

項目	内容	評価			意見・改善策	
		A	B	C		
情報について	1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			・公文書の保管・管理を徹底し、データ持ち出しについても職員の意識改革をした。	
	2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・整備	1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・補修の必要な箇所が出てきている。不具合の早期発見、修理に努めている。	
	2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納経理	1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			・税理士指導のもとで行っている。	
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題にそったものになっているか。		○		・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、交流が中止となる。進学する小学校との引継ぎを密に行った。
		2)他施設等の幼児・児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごした充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		3)指導者同士が、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。			○	
		4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。			○	
		5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○		
家庭・地域社会との連携	開かれた保育園づくり	1)参観時間を制限せず、保護者以外も参観ができるようになっているか。				・保護者や地域の皆様と共に子どもの成長を援助し見守れるよう努めている。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、交流を中止とした。
		2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。				
		3)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。				
		4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				

項目	内容	評価			意見・改善策
		A	B	C	
開かれた保育園づくり	子育て支援の推進	1)地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> 園児の保護者はもちろん、地域の子育て中の保護者に対して、子育て支援に努めている。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、子育て支援行事は中止とした。
		2)地域に住む親子が一緒に遊ぶことのできるような場の設定を行っているか。		○	
		3)「子育てについて」等、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○	
		4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○		
		5)茨城県・水戸市等の専門機関と連携を連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○		
	情報の発信	1)園だより等の配付物やホームページで施設の情報を発信しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ホームページで保育の様子を毎日更新しているのが好評であるため、情報管理に留意しながら今後も続けたい。
		2)行事や子育て支援事業等を、地域や他施設に周知しているか。	○		
	外部評価	1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			<ul style="list-style-type: none"> 第三者評価は導入していない。今後の検討課題である。
		2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○		

記入者	職	園長
	氏名	山口 典子
記入日	2022/3/31	